

## 米国 製造業部門は緩やかなペースで拡大(07年11月ISM製造業景気指数)

発表日：2007年12月3日（月）

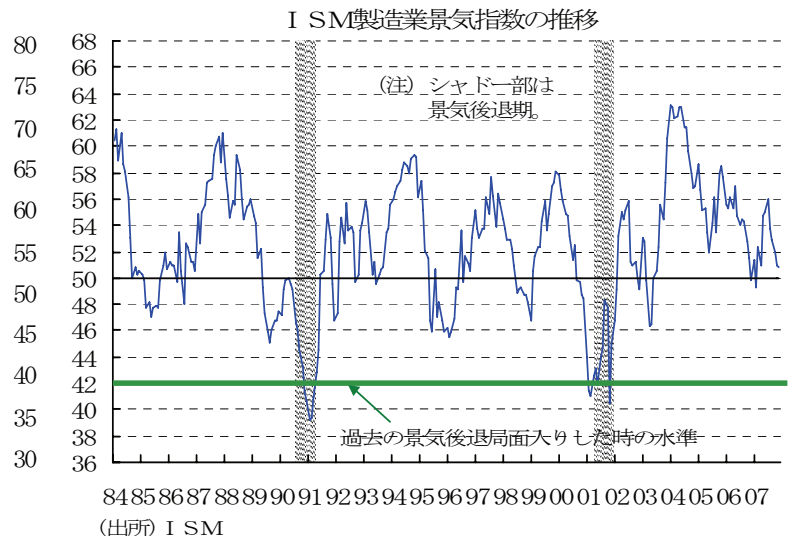
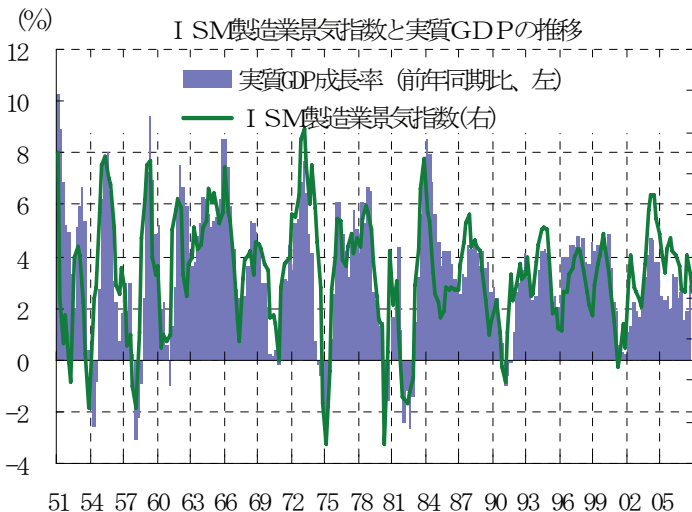
～新規受注・生産D I が前月から上昇し、輸出受注は好調維持～

第一生命経済研究所 経済調査部  
桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

- 11月のISM製造業景気指数は50.8と前月から0.1%ポイント低下し市場予想通りとなった。拡大した業種数は18業種中7業種（前月9業種）と減少した。指数を構成する5項目では新規受注、生産、入荷遅延が上昇したものの、雇用、在庫が低下した。特に指数の20%を占める雇用が急減し全体を押し下げた。
- もっとも、新規受注D I、生産D I、輸出受注D I（58.5）が前月から増加し依然として50を上回っている。また、11月のISM製造業景気指数の50.8はISMによると実質GDP換算で+2.8%成長を示すとしており低いものではない。
- 以上のように、住宅部門の低迷や先行き不安感の高まりがモメンタムに悪影響を与えているなかで、海外経済の堅調や国内需要の底堅さを背景に製造業は緩やかな拡大を続けている。
- 今後もISM製造業景気指数は、直前のピークの水準が低かったこと、海外景気が好調さを維持していることから、製造業の緩やかな拡大を示す水準を維持すると見込まれる。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
07/06	56.0	60.3	62.9	51.1	45.3	49.7	53.5	68.0	56.0	54.5
07/07	53.8	57.5	55.6	50.2	48.5	52.0	52.0	65.0	56.5	54.5
07/08	52.9	55.3	56.1	51.3	45.4	50.0	50.5	63.0	57.0	52.5
07/09	52.0	53.4	54.6	51.7	41.6	51.9	51.0	59.0	54.5	53.0
07/10	50.9	52.5	49.6	52.0	47.2	50.6	46.0	63.0	57.0	47.5
07/11	50.8	52.6	51.9	47.8	46.9	51.7	41.5	67.5	58.5	47.5



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。